

Cybozu[®] ApprovalFlow[™]

インストールマニュアル

第 3 版

サイボウズ株式会社

はじめに

本書では、「サイボウズ ApprovalFlow バージョン 1.0.x」のインストールと、インストール後に行う初期設定について、説明しています。




インストールする際に、必ずお読みください。

● 対象読者

本書は、「サイボウズ ApprovalFlow バージョン 1.0.x」をインストールする方を対象に書かれています。

● 本書で使用している表記

本書では、次の表記を使用しています。

表記	意味
 重要	特に重要な注意事項を記述しています。
 注意	操作に注意すべき事項、制限事項などを記述しています。
 補足	操作の補足説明や別の操作方法、知っていると便利な事柄などを記述しています。
→P.xx	参照先のページ数を表します。
※	用語や操作などを補足する説明を記述しています。
[]	画面上の、ボタン、リンクまたはタブを表します。

● マニュアル作成環境

本書の説明は、特に記述がない限り、次の環境を使用して記述しています。

OS	Microsoft Windows Server 2008
	Red Hat Enterprise Linux 5
Web ブラウザー	Internet Explorer 7
製品バージョン	サイボウズ ApprovalFlow バージョン 1.0.x

※ 本書で掲載している画面表示は、お使いの Web ブラウザーによって異なります。

● 製品名称

本文中、製品名称は次のように表記します。

製品名	略称
サイボウズ ApprovalFlow バージョン 1.0.x	ApprovalFlow

● 商標について

- サイボウズ、Cybozu、ApprovalFlow、およびサイボウズのロゴは、サイボウズ株式会社の登録商標または商標です。
- Apache は、Apache Software Foundation の登録商標または商標です。
- Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Server、および Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Mozilla、Firefox の名称およびそのロゴは、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- MySQL および MySQL のロゴは、米国 Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Pentium、インテル、Xeon は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標または登録商標です。
- Red Hat は米国およびその他の国で Red Hat, Inc.の登録商標または商標です。

なお、本文および図表中では、(TM)マーク、(R)マークは明記していません。

Copyright(C) 2009 Cybozu, Inc.

目次

はじめに	2
目次	4
1章 インストール概要	5
1.1 動作環境	5
1.2 導入の流れ	6
1.3 インストールする前の確認	7
1.3.1 ネットワークの設定を確認する	7
1.3.2 Webサーバーを確認する	8
1.3.3 SELinuxを無効にする（Linux環境のみ）	12
1.4 導入前に用意するもの	13
2章 インストール	15
2.1 Windows環境にインストールする	15
2.2 Linux環境にインストールする	20
3章 インストール後の初期設定	24
3.1 ApprovalFlowを初期化する	24
3.2 お客様情報を登録する	26
3.3 システム管理者を登録する	27
4章 バージョンアップ	29
4.1 Windows環境でバージョンアップする	29
4.2 Linux環境でのバージョンアップ	31
5章 アンインストール	34
5.1 Windows環境でアンインストールする	34
5.2 Linux環境でアンインストールする	35
索引	37

1章 インストール概要

ApprovalFlow の動作環境や確認が必要な事項など、インストールの概要を説明します。

1.1 動作環境

ApprovalFlow が動作する環境は、次のとおりです。

● プラットフォーム

OS	サーバーOS
Windows	Windows Server 2008 Standard Windows Server 2008 Enterprise Windows Server 2003, Standard Edition(SP2) Windows Server 2003, Enterprise Edition(SP2)
Windows(64bit)	Windows Server 2008 Standard x64 Windows Server 2008 Enterprise x64 Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition(SP2) Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition(SP2)
Linux	Red Hat Enterprise Linux 5 Advanced Platform
Linux(64bit)	Red Hat Enterprise Linux 5 Advanced Platform

※日本語／英語／中国語で検証しています。

● Web サーバー

OS	ソフトウェア
Windows	Internet Information Services(IIS) 6.0／7.0
	Apache 2.2.x
Linux	Apache 2.2.x

● Web ブラウザー

OS	ソフトウェア
Windows	Internet Explorer 6／7／8
	Mozilla Firefox 3.0

● メールサーバー

プロトコル	認証形式
SMTP	(なし)
	POP before SMTP
	SMTP Authentication (SMTP 認証)

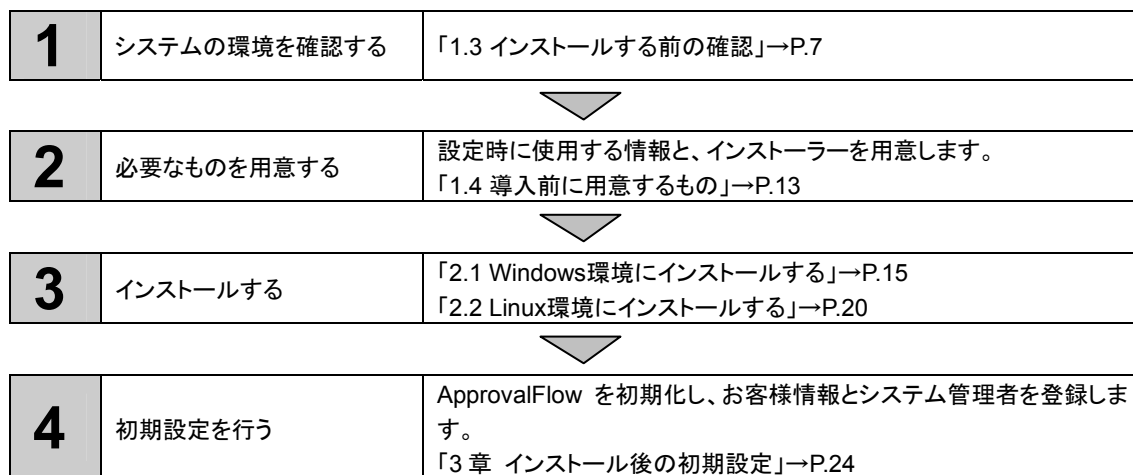
補足

- 最新の動作環境は次のページを参照してください。
<http://cybozu.com/af/product/environment/>

- Web ブラウザーの仕様によって、ApprovalFlow の画面の表示が異なります。
- ワークフローの通知をメールで送信する場合は、メールサーバーが必要です。
参照:『管理者マニュアル』「3.15 外部サーバーを管理する」
参照:『ユーザーマニュアル』「4.2.6 メール通知を設定する」

1.2 導入の流れ

ApprovalFlow を導入するときは、次の流れに従って作業してください。



1.3 インストールする前の確認

ApprovalFlow をインストールする前に、ネットワークや Web サーバーの設定などを確認します。

1.3.1 ネットワークの設定を確認する

外部から不正にアクセスされないように、次の設定を確認します。

● ネットワークの外部に対して、データベースエンジンが使用するポートを閉じていますか？

ApprovalFlow の CGI プログラムとデータベースエンジンは、TCP/IP を使用して通信します。使用するポート番号は、通常は 3770 です。ネットワークの外部に対して、必ずこのポートを閉じてください。

● HTTP が使用するポートは、HTTP に対してのみ開ける設定になっていますか？

ApprovalFlow は、通信用のプロトコルに HTTP または HTTPS を使用します。使用するポート番号は、通常は HTTP が 80、HTTPS が 443 です。

ApprovalFlow をファイアウォール経由で使用する場合は、ポートを HTTP または HTTPS に対してのみ開ける設定にしてください。

補足

- ApprovalFlow が使用するポート番号は、インストールした環境によって異なります。
- データベースエンジンのポート番号は、次のいずれかで確認できます。
 - インストール時に表示される次の画面
 - Windows 環境 : 「Ready to Install the Program」画面
 - Linux環境 : 「Summary of install configuration」画面
 - データベースサーバーの設定ファイル(my.ini)の[mysqld]セクション
- ApprovalFlow を既定のディレクトリにインストールした場合、my.ini ファイルは次の場所に保存されません。
 - Windows 環境 : C:\Program Files\Cybozu\mysql-af-5.0\etc\my.ini
 - Linux 環境 : /usr/local/cybozu/mysql-af-5.0/etc/my.ini

1.3.2 Webサーバーを確認する

次の確認項目にしたがって、Web サーバーを確認します。設定が本書の記載と異なる場合は、Web サーバーの管理者に連絡してください。

● Web サーバーをインストールしていますか？

ApprovalFlow に対応した Web サーバーが必要です。

「1.1 動作環境」→P.5

● 仮想ディレクトリを設定していますか？

仮想ディレクトリの、エイリアスと物理パスを確認します。

- IIS 7.0 の例：
エイリアス scripts
物理パス C:¥inetpub¥scripts
- Apache2.2.x の例：
エイリアス cgi-bin
物理パス /var/www/cgi-bin

● 仮想ディレクトリで、CGI プログラムを実行できる設定にしていますか？

● Web サーバーの実行ユーザーが、ドキュメントルートにアクセスできる設定になっていますか？

 補足


- 設定が本書の記載と異なる場合は、Web サーバーの管理者に連絡してください。
「■IIS 7.0 をインストールおよび設定する」→P.8
「■IIS 6.0 をインストールおよび設定する」→P.10

■ IIS 7.0 をインストールおよび設定する

Web サーバーとして IIS 7.0 を使用する場合は、IIS 7.0 をインストールし、必要な設定を行います。

IIS 7.0 を設定する場合は、Windows の「Administrator」権限が必要です。

本書では、仮想ディレクトリ名を「scripts」として説明しています。

 注意

- IIS 7.0 以外の Web サーバーソフトを起動している場合は終了してください。
- 本書に記述していない項目は、既存の値を使用することを推奨します。ほかの値に変更すると、ApprovalFlow が正しく動作しない場合があります。
- 「ユーザー アカウント制御」ダイアログが表示された場合は、[続行]をクリックします。

● IIS 7.0 をインストールする

- 1** Windows のスタートメニューから「サーバermaneージャー」を選択する
- 2** ツリーから「役割」を選択し、[役割の追加]をクリックする
- 3** 「役割の追加ウィザード」画面で、[次へ]をクリックする
- 4** 「Web サーバー(IIS)」にチェックを入れ、[次へ]→[必要な機能を追加]→[次へ]の順にクリックする
- 5** 「CGI」にチェックを入れ、[次へ]→[インストール]の順にクリックする
インストールが始まります。
- 6** インストールが終了して「インストールの結果」画面が表示されたら、[閉じる]をクリックする
- 7** Web ブラウザーを起動し、次の URL にアクセスする
<http://localhost/>
IIS 7.0 のページが表示されれば、IIS 7.0 のインストールは正常に終了しています。

● IIS 7.0 に仮想ディレクトリを作成する

- 1** Windows のエクスプローラを起動し、C:\inetpub の下に、scripts フォルダを作成する
例：C:\inetpub\scripts
- 2** scripts フォルダを右クリックし、「プロパティ」を選択する
- 3** 「セキュリティ」タブを選択し、[編集]→[追加]の順にクリックする
- 4** [詳細設定]→[今すぐ検索]の順にクリックする
- 5** 検索結果から「Everyone」を選択し、[OK]→[OK]の順にクリックする
- 6** 「フル コントロール」の「許可」にチェックを入れ、[OK]→[OK]の順にクリックする
- 7** Windows のスタートメニューから、「管理ツール」→「インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャー」の順に選択する
- 8** 「接続」ウィンドウで、Web サーバーを選択し、「サイト」の下の「Default Web Site」を右クリックして、「仮想ディレクトリの追加」を選択する

9 次のとおり設定し、[OK]をクリックする

- エイリアス: scripts
- 物理パス: C:\inetpub\scripts

「Default Web Site」の下に、仮想ディレクトリ「scripts」が作成されます。

これで仮想ディレクトリの作成は終了です。

● IIS 7.0 で CGI プログラムの実行を許可する

1 Windows のスタートメニューから、「管理ツール」→「インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャ」の順に選択する

2 「接続」ウィンドウで、Web サーバーを選択し、「機能ビュー」を選択する Web サーバーの「ホーム」ページが表示されます。

3 「ISAPI および CGI の制限」をダブルクリックする

4 [機能設定の編集]をクリックし、「特定できない CGI モジュールを許可する」にチェックを入れて、[OK]をクリックする

5 「接続」ウィンドウで、仮想ディレクトリ(scripts)を選択する

6 「ハンドラ マッピング」をダブルクリックする

7 「CGI-exe」を選択し、「操作」ウィンドウの[機能のアクセス許可の編集]をクリックする

8 「実行」にチェックを入れ、[OK]をクリックする

これで CGI プログラムの実行を許可する設定は終了です。

■ IIS 6.0 をインストールおよび設定する

Web サーバーとして IIS 6.0 を使用する場合は、IIS 6.0 をインストールし、必要な設定を行います。

IIS 6.0 を設定する場合は、Windows の「Administrator」権限が必要です。

本書では、仮想ディレクトリ名を scripts として説明しています。

注意

- IIS 6.0 以外の Web サーバーソフトを起動している場合は終了してください。
- 本書に記述していない項目は既存の値を使用することを推奨します。ほかの値に変更すると、ApprovalFlow が正しく動作しない場合があります。
- 「ユーザーアカウント制御」ダイアログが表示された場合は、[続行]をクリックします。

● IIS 6.0 をインストールする

- 1** Windows のスタートメニューを開き、[コントロールパネル]→[管理ツール]→[サーバーの役割管理]の順に選択する
- 2** 「サーバーの役割管理」画面で、[役割を追加または削除する]をクリックする
- 3** 「サーバーの構成ウィザード」画面で、[次へ]をクリックする
- 4** 「アプリケーションサーバー(IIS)」を選択し、[次へ]→[次へ]の順にクリックする
- 5** インストールが終了したら、[完了]をクリックする
- 6** Web ブラウザーを起動し、次の URL にアクセスする
<http://localhost/>
「作業中」画面が表示されれば、IIS 6.0 のインストールは正常に終了しています。

● IIS 6.0 に仮想ディレクトリを作成する

- 1** Windows のエクスプローラを起動し、C:\inetpub の下に、scripts フォルダを作成する
例：C:\inetpub\scripts
- 2** scripts フォルダを右クリックし、「プロパティ」を選択する
- 3** 「セキュリティ」タブを選択し、[追加]をクリックする
- 4** [詳細設定]→[今すぐ検索]の順にクリックする
- 5** 検索結果から「Everyone」を選択し、[OK]をクリックする
- 6** 「Everyone」に対して「フルコントロール」の「許可」にチェックを入れ、[OK]をクリックする
- 7** Windows のスタートメニューから、「管理ツール」→「インターネットインフォメーション サービス (IIS) マネージャ」の順に選択する
- 8** 「Web サイト」を選択し、「既定の Web サイト」を右クリックする
- 9** 「新規作成」→「仮想ディレクトリ」の順に選択する
- 10** 「仮想ディレクトリの作成ウィザード」画面で、[次へ]をクリックする
- 11** エイリアスに scripts を入力し、[次へ]をクリックする

- 12** パスに C:\inetpub\scripts を設定し、[次へ]→[次へ]→[完了]の順にクリックする
「既定の Web サイト」の下に、仮想ディレクトリ「scripts」が作成されます。

これで仮想ディレクトリの作成は終了です。

● IIS 6.0 で CGI プログラムの実行を許可する

- 1** Windows のスタートメニューから、「管理ツール」→「インターネットインフォメーション サービス (IIS) マネージャ」の順に選択する
- 2** 「Web サイト」→「既定の Web サイト」の順に選択する
- 3** 「scripts」を右クリックし、「プロパティ」を選択する
- 4** 「仮想ディレクトリ」タブを選択し、「実行アクセス許可」のプルダウンメニューから「スクリプトおよび実行可能ファイル」に選択して、[OK]をクリックする
- 5** 「Web サービス拡張」を選択する
- 6** 「すべての不明な CGI 拡張」を選択し、[許可]→[はい]の順にクリックする

これで CGI プログラムの実行を許可する設定は終了です。

1.3.3 SELinuxを無効にする(Linux環境のみ)

SELinux が有効になっていると ApprovalFlow が正常に動作しないため、SELinux を無効にします。
SELinux を無効にする手順については、各 OS のマニュアルを参照してください。

1.4 導入前に用意するもの

ApprovalFlow を導入する前に用意するプログラムや情報は、次のとおりです。

項目	説明
インストーラー	<ul style="list-style-type: none"> ・Windows 環境 (32bit) : cbaf-1.0.x-windows.exe ・Windows 環境 (64bit) : cbaf-1.0.x-windows-x64.exe ・Linux 環境 (32bit) : cbaf-1.0.x-linux.bin ・Linux 環境 (64bit) : cbaf-1.0.x-linux-x64.bin ※次の URL にアクセスすると、最新版のインストーラーをダウンロードできます。 http://cybozu.com/af/trial/
Administrator のパスワード	Administrator (スーパーユーザー) のパスワードです。ApprovalFlow を初期化するときや、ApprovalFlow のシステム管理画面に最初にログインする場合に必要です。
システム管理者の情報	ApprovalFlow を管理するユーザーの情報です。次の情報を用意します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ユーザー名 ・ログイン名 ・パスワード
お客様情報	ApprovalFlow を導入するお客様の情報です。次の情報を用意します。 <ul style="list-style-type: none"> ・法人名 ・法人名 (読みがな) 画面に表示するロゴを変更する場合は、次のいずれかを用意します。 <ul style="list-style-type: none"> ・画像ファイル ・画像ファイルの保存先を表す URL
ドキュメントルート	Web サーバー上のディレクトリです。ApprovalFlow の画面を表示するために必要な HTML ファイルや画像ファイルなどを保存します。 ドキュメントルートについては、Web サーバーの管理者に確認してください。
CGI 実行可能ディレクトリ	CGI プログラムの実行が許可された、Web サーバー上のディレクトリです。ApprovalFlow の CGI プログラムや、設定ファイルなどを保存します。 CGI 実行可能ディレクトリについては、Web サーバーの管理者に確認してください。
インストール識別子	ApprovalFlow を識別するための文字列です。インストール先のディレクトリ名などに使用されます。必要に応じて初期値を変更します。 使用できる文字は、次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> ・「a」から「z」までの、小文字のアルファベット ・「A」から「Z」までの、大文字のアルファベット ・「_」(アンダーバー) ・「0」から「9」までの数字 ※先頭の文字に、数字は使用できません。 ※使用できる文字数は、最大 10 文字です。 ※すでにほかのサイボウズ製品をインストールしている場合は、既存のインストール識別子と異なる識別子を指定してください。

項目	説明
データベース管理ユーザーのパスワード	データベースを管理するために必要なパスワードです。 使用できる文字は、次のとおりです。 ・「a」から「z」までの、小文字のアルファベット ・「A」から「Z」までの、大文字のアルファベット ・「_」(アンダーバー) ・「0」から「9」までの数字 ※使用できる文字数は、6～10文字です。 ※外部から不正にアクセスされないように、パスワードは、厳重に管理してください。
データベース接続ユーザーのパスワード	ユーザーのデータをデータベースで管理するために必要なパスワードです。 使用できる文字は、次のとおりです。 ・「a」から「z」までの、小文字のアルファベット ・「A」から「Z」までの、大文字のアルファベット ・「_」(アンダーバー) ・「0」から「9」までの数字 ※使用できる文字数は、6～10文字です。 ※外部から不正にアクセスされないように、パスワードは厳重に管理してください。
タイムゾーンの情報	ApprovalFlow で使用する標準時の情報です。どの地域の標準時にあわせるか、システム全体を管理する管理者に確認してください。

2章 インストール

ApprovalFlow をインストールする方法について説明します。

ApprovalFlow のプログラム、データベースエンジンおよび画像ファイルを、それぞれ別のディレクトリにインストールします。

2.1 Windows 環境にインストールする

ApprovalFlow を Windows 環境にインストールする場合は、Windows の「Administrator」権限が必要です。

本書では、次のディレクトリを例にして説明します。

- Web サーバーの CGI 実行可能ディレクトリ : C:\inetpub\scripts
- Web サーバーのドキュメントルート : C:\inetpub\wwwroot

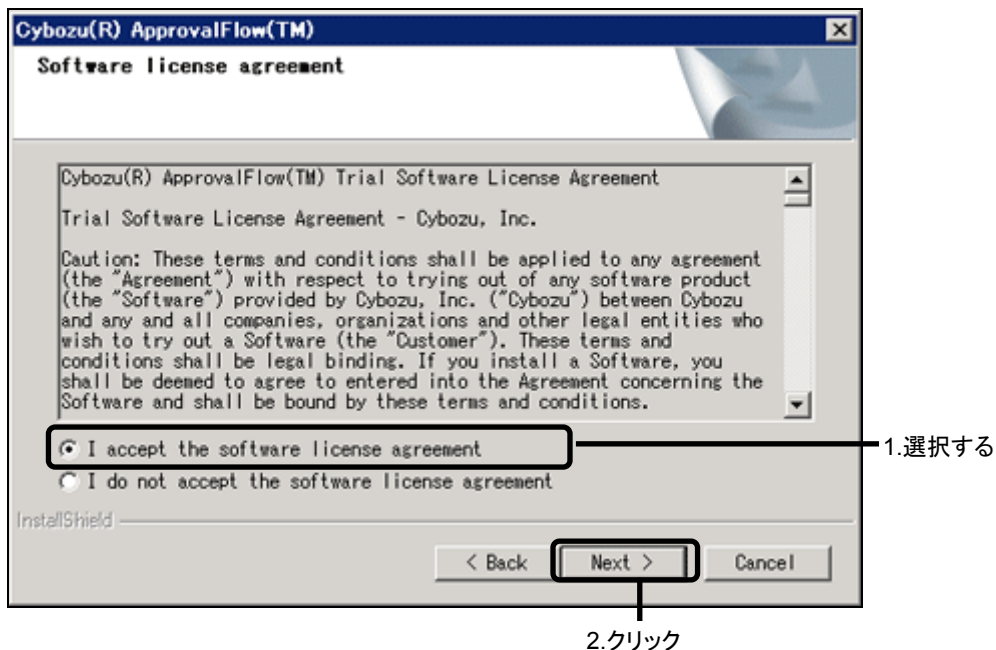
⚠ 注意

- インストールする前に、必ず「1.3 インストールする前の確認」→P.7 を参照してください。
- あらかじめ、すべての Windows プログラムを終了してください。
- Web サーバーをインストールしている場合は、Web サーバーが起動していることを確認してください。

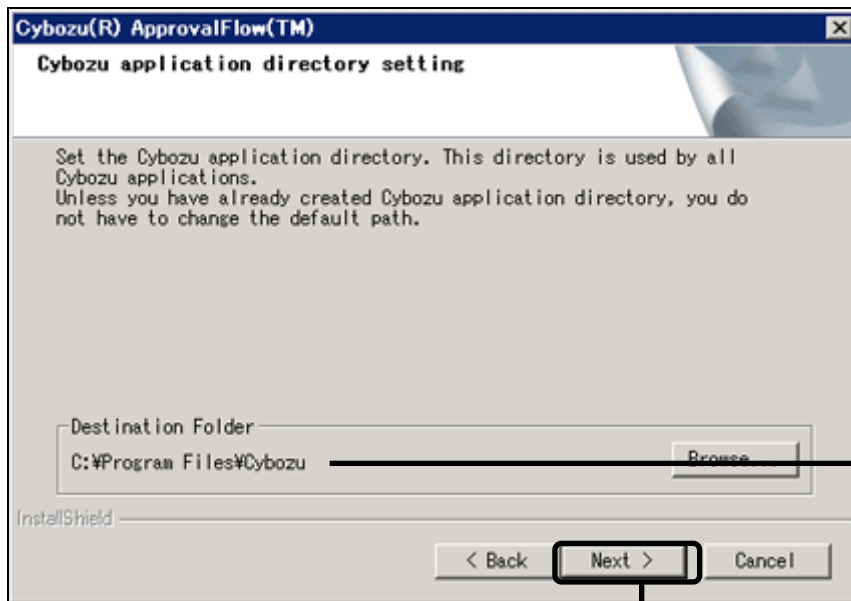
1 インストーラー「cbaf-1.0.x-windows.exe」または「cbaf-1.0.x-windows-x64.exe」を起動し、[Next]をクリックする

2 試用許諾契約に同意する場合は、「I accept the software license agreement」を選択し、[Next]をクリックする

試用許諾契約に同意しない場合は、[Cancel]をクリックし、インストールを終了します。



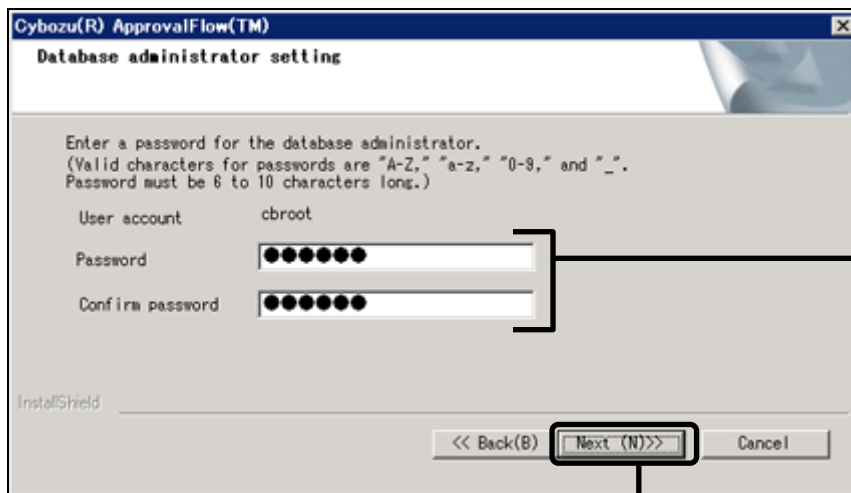
- 3** ApprovalFlow をインストールするディレクトリを確認し、[Next]をクリックする
ディレクトリを変更する場合は、[Browse]をクリックして、ディレクトリを指定します。



1. インストールするディレクトリを確認する

2. クリック

- 4** データベース管理ユーザーのパスワードを入力し、[Next]をクリックする



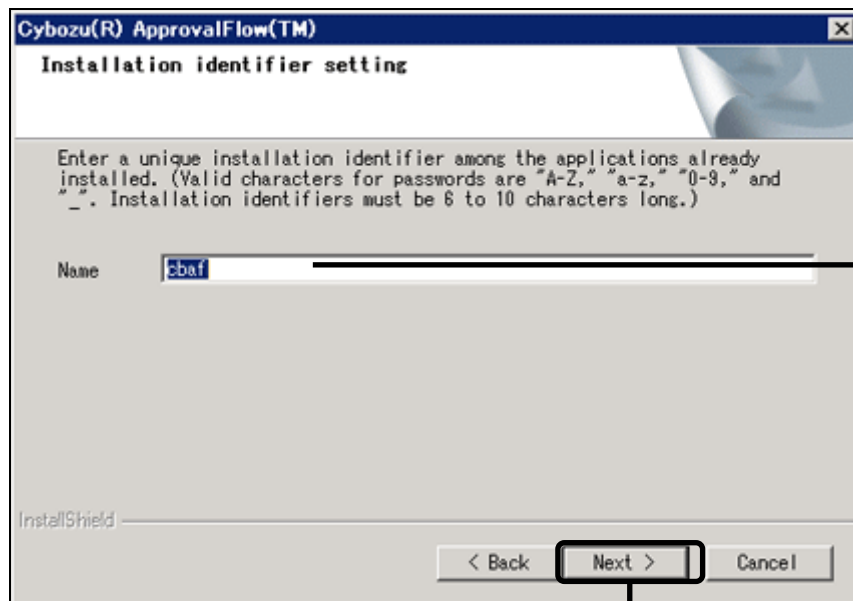
1. 同じパスワードを入力する

2. クリック

- ※ データベース管理ユーザーのパスワードは厳重に管理してください。バックアップしたデータのリストアや、ApprovalFlow のサーバーを移行するときなどに必要です。
- ※ データベース管理ユーザーのパスワードは、再設定できません。

5 インストール識別子を確認し、[Next]をクリックする

すでに、同じ識別子でサイボウズ製品をインストールしている場合は、重複しない識別子に変更します。



1.インストール識別子を確認する

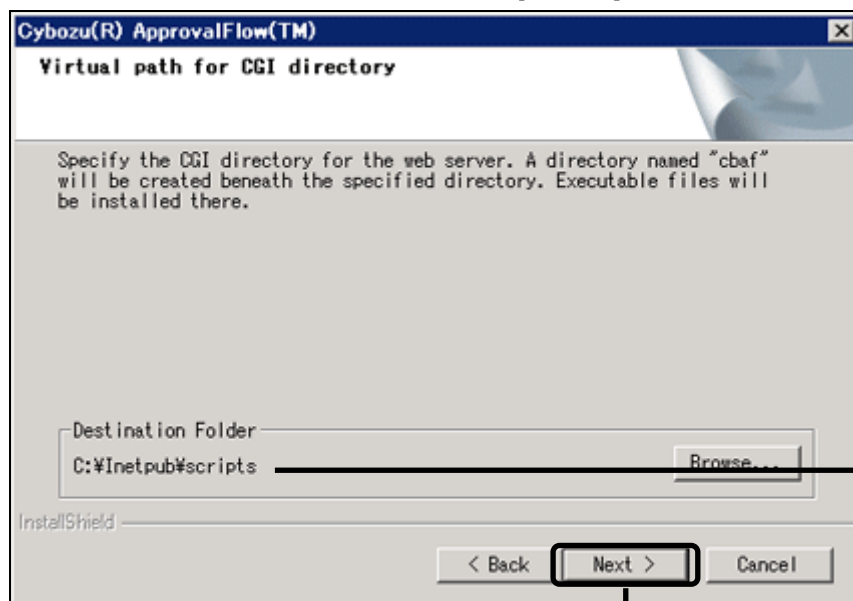
2.クリック

※「Do you wish to install the Web server?」と表示される場合があります。[はい]をクリックすると、Apacheをインストールできます。

「■Webサーバーをインストールする」→P.19

6 Web サーバーの CGI 実行可能ディレクトリを確認し、[Next]をクリックする

CGI 実行可能ディレクトリを変更する場合は、[Browse]をクリックしてディレクトリを指定します。

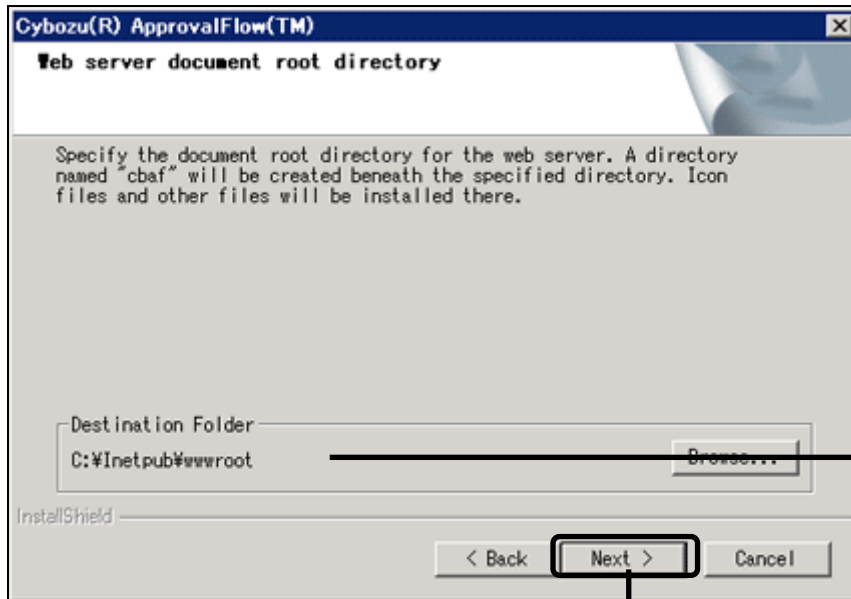


1.CGI 実行可能ディレクトリを確認する

2.クリック

7 Web サーバーのドキュメントルートを確認し、[Next]をクリックする

ドキュメントルートを変更する場合は、[Browse]をクリックしてディレクトリを指定します。

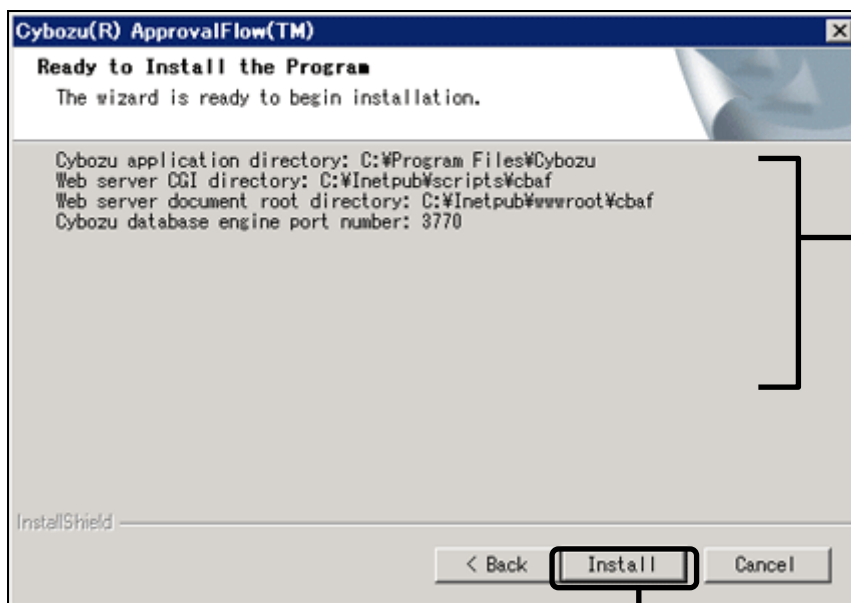


1.ドキュメントルートを確認する

2.クリック

8 表示されている内容に間違いがないことを確認し、[Install]をクリックする

インストールが始まります。



1.手順 3～7 で設定した内容を確認する

2.クリック

9 「Install Shield Wizard Complete」画面が表示されたら、[Finish]をクリックする

10 「Jump to Cybozu(R) ApprovalFlow(TM) to page.」と表示されたら、[OK]をクリックする

これで ApprovalFlow のインストールは終了です。続いて、ApprovalFlow の初期設定を行います。
「3 章 インストール後の初期設定」→P.24

補足

- インストールできないことを示すメッセージが表示された場合は、ネットワークなどの環境を確認してください。
「1.3 インストールする前の確認」→P.7
- ApprovalFlow にアクセスしても正常に画面が表示されない場合は、Web サーバーの設定を確認してください。
「1.3.2 Web サーバーを確認する」→P.8

■ Web サーバーをインストールする

Web サーバーがインストールされていないか、停止している場合は、手順 5 のあとに「Do you wish to install the Web server」と表示されます。

[はい]をクリックすると、Web サーバーとして Apache がインストールされます。Web サーバーのサービス名は「Apache2」です。

[いいえ]をクリックすると、Web サーバーのインストールを中止し、ApprovalFlow のインストールも中止します。

補足

- ApprovalFlow のインストーラーを使用して Web サーバーをインストールした場合、初期設定では次のディレクトリにインストールされます。
 - CGI 実行可能ディレクトリ :C:¥Program Files¥Cybozu¥Apache2.2¥cgi-bin
 - ドキュメントルート :C:¥Program Files¥Cybozu¥Apache2.2¥htdocs

2.2 Linux 環境にインストールする

ApprovalFlow を Linux 環境にインストールする場合は、「root」権限が必要です。

本書では、次のディレクトリを例にして説明します。

- Web サーバーの CGI 実行可能ディレクトリ : /var/www/cgi-bin
- Web サーバーのドキュメントルート : /var/www/html



- インストールする前に、必ず「1.3 インストールする前の確認」→P.7 を参照してください。
- Web サーバーをインストールしている場合は、Web サーバーが起動していることを確認してください。

1 インストーラー「cbaf-1.0.x-linux.bin」または「cbaf-1.0.x-linux-x64.bin」が存在するディレクトリに移動する

2 「cbaf-1.0.x-linux.bin」または「cbaf-1.0.x-linux-x64.bin」を実行する

```
[root@server admin]# sh cbaf-1.0.x-linux.bin
```

3 表示された内容に従って、Y または N キーを押し、Enter キーを押す

```
この日本語が読める場合は Y を入力してください。  
If you cannot read the above Japanese text, type 'N'.  
Y
```

4 試用許諾契約に同意する場合は「yes」を入力し、Enter キーを押す

画面をスクロールする場合は、Space または Enter キーを押します。

試用許諾契約に同意しない場合は、「no」を入力し、Enter キーを押して、インストールを終了します。

```
以上の試用許諾条件に同意しますか?  
[yes or no]: yes
```

5 インストール識別子を確認し、Enter キーを押す

同じ識別子でほかの ApprovalFlow をインストールしている場合は、重複しない識別子に変更します。

インストール、またはアンインストールするアプリケーションの識別子を入力してください。
 新規にインストールする場合は、新しい識別子を入力してください。
 インストール識別子はインストールごとに異なる必要があります。
 使用できる文字は「a-z, A-Z, _」、またはその後に「0-9」をつけたものです。
 識別子の長さは 10 文字以内としてください。
 バージョンアップ、またはアンインストールする場合は、すでにインストールされているアプリケーションの識別子を入力してください。

```
[cbaf]:
```

インストール識別子を確認する

6 ApprovalFlow のプログラムとデータを保存するためのディレクトリを確認し、Enter キーを押す

ディレクトリを変更する場合は、ディレクトリを絶対パスで入力し、Enter キーを押します。
 指定したディレクトリに MySQL 5.0 がインストールされます。

常駐プログラムとデータのディレクトリを指定してください。
 データサイズが大きくなるため、ディスク空き容量に注意してください。
 [/usr/local/cybozu]:

インストールするディレクトリを確認する

7 データベース管理ユーザーのパスワードを入力し、Enter キーを押す

データベース管理ユーザー(cbroot) のパスワードを設定してください。
 パスワードに使用できる文字は「a-z, A-Z, 0-9, _」です。
 長さは 6 文字以上、10 文字以内を設定してください。
 New Password: cbadmin
 Retype Password: cbadmin

同じパスワードを入力する

※ データベース管理ユーザーのパスワードは厳重に管理してください。バックアップしたデータのリストアや、ApprovalFlow のサーバーを移行するときなどに必要です。

※ データベース管理ユーザーのパスワードは、再設定できません。

8 Web サーバーの CGI 実行可能ディレクトリを確認し、Enter キーを押す

CGI 実行可能ディレクトリを変更する場合は、ディレクトリを絶対パスで入力し、Enter キーを押します。

CGI プログラムのディレクトリを指定してください。
 実際のインストール先は「(CGI ディレクトリ)/cbaf」です。
 例: /var/www/cgi-bin/cbaf
 [/var/www/cgi-bin]:

CGI 実行可能ディレクトリを確認する

9 Web サーバーのドキュメントルートを確認し、Enter キーを押す

ドキュメントルートを変更する場合、ディレクトリを絶対パスで入力し、Enter キーを押します。

```
画像ファイルなどを保存するドキュメントルートを指定してください。  
実際のインストール先は「(ドキュメントルート)/cbaf」です。  
例: /var/www/html/cbaf  
[/var/www/html]:
```

ドキュメントルートを確認する

10 Web サーバーの実行ユーザー名を確認し、Enter キーを押す

Web サーバーの実行ユーザー名が異なる場合、正しい実行ユーザー名を入力し、Enter キーを押します。

```
HTTP サーバーの実行ユーザー名を指定してください。  
[apache]:
```

Web サーバーの実行ユーザーを確認する

11 表示された内容に間違いがないかを確認し、正しければ「yes」を入力して Enter キーを押す

インストールが始まります。

「no」を入力し、Enter キーを押した場合は、インストールが終了します。

```
Summary of install configuration  
常駐プログラムのインストール先: /usr/local/cybozu  
データベース管理ユーザー: cbroot  
インストール識別子: cbaf  
HTTP サーバーのユーザー名: apache  
CGI プログラムのインストール先: /var/www/cgi-bin/cbaf  
画像ファイルのインストール先: /var/www/html/cbaf  
データベースとの通信用ポート番号: 3770  
スケジューリングサービス起動スクリプト: /etc/rc.d/init.d/cyafss_cbaf  
アプリケーション削除スクリプト: /var/www/cgi-bin/cbaf/uninstall_cyde_af_5_0  
データベースエンジン起動スクリプト: /etc/rc.d/init.d/cyde_af_5_0  
データベースエンジン削除スクリプト: /usr/local/cybozu/mysql-af-5.0/uninstall_cyde_af_5_0  
  
この設定でインストールを開始してよろしいですか?  
[yes or no]: yes
```

手順 5~10 で設定した内容を確認する

12 インストールが正常に終了したことを確認する

```
インストールは正常に終了しました。
Web ブラウザーを起動し、次の URL にアクセスしてください。
http://( サーバーの FQDN、または IP アドレス)/(CGI ディレクトリの仮想パス)/cbaf/
af.cgi
例)http://webserver.cybozu.co.jp/cgi-bin/cbaf/af.cgi
例)http://10.10.203.55/cgi-bin/cbaf/af.cgi
[root@server admin]#
```

補足

- インストールできないことを示すメッセージが表示された場合は、ネットワークなどの環境を確認してください。
「1.3 インストールする前の確認」→P.7
- インストールしたApprovalFlowにアクセスしたとき、正常に画面が表示されない場合は、Webサーバーの設定を確認してください。
「1.3.2 Webサーバーを確認する」→P.8

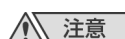
3章 インストール後の初期設定

本章では、次のディレクトリとインストール識別子を使用している場合を例として、ApprovalFlow の初期設定について説明します。

- インストール識別子: cbaf
- CGI 実行可能ディレクトリ:
 - Windows 環境 : C:\inetpub\scripts
 - Linux 環境 : /var/www/cgi-bin

3.1 ApprovalFlow を初期化する

ApprovalFlow を初期化します。表示言語を日本語に設定する場合を例として、説明します。



- 初期化している間は、ほかの画面に移動しないでください。処理中にほかの画面に移動すると、初期化に失敗する場合があります。

1 Web ブラウザーで、ApprovalFlow にアクセスする

次の URL にアクセスします。

- Windows 環境 : http://(サーバーの IP アドレスまたはホスト名)/scripts/cbaf/af.exe
- Linux 環境 : http://(サーバーの IP アドレスまたはホスト名)/cgi-bin/cbaf/af.cgi

2 「System Initialization」画面の表示言語を選択し、[Next]をクリックする

「初期化画面に日本語を使用する」を選択します。

3 必要な項目を入力し、[次へ]をクリックする

ApprovalFlow が初期化されます。

項目	説明
データベース管理ユーザー	「cbroot」が表示されます。
データベース管理ユーザーのパスワード(*)	ApprovalFlow をインストールするときに設定したパスワードを入力します。
データベース接続ユーザー	「cb_(インストール識別子)」が表示されます。
データベース接続ユーザーのパスワード(*)	データベース接続ユーザーのパスワードを入力します。 「1.4 導入前に用意するもの」→P.13
データベース接続ユーザーのパスワード(確認用)(*)	「データベース接続ユーザーのパスワード」と同じパスワードを入力します。
「Administrator」のパスワード	Administrator が ApprovalFlow にアクセスするときに使用するパスワードを入力します。 ※Administrator は、ApprovalFlow のシステム全体の管理権限を持つユーザー(スーパーユーザー)です。
「Administrator」のパスワード(確認用)	「Administrator」のパスワード」と同じパスワードを入力します。

※「*」は必須項目です。

※ データベース管理ユーザーとデータベース接続ユーザーのパスワードは、厳重に管理してください。パスワードを忘れた場合、再設定できません。

4 ロケールを設定し、[次へ]をクリックする

表示言語とタイムゾーンを選択します。タイムゾーンは、地域、時差および都市の順に、選択します。

「1.4 導入前に用意するもの」→P.13

※ 設定した表示言語は、システムの初期値になります。

5 サンプルデータをインストールするかどうかを選択し、[次へ]をクリックする

「サイボウズ ApprovalFlow へようこそ」画面が表示されます。システム管理画面、アプリケーション画面のリンクが表示されます。

※ サンプルデータをインストールすると、組織、ユーザーおよび申請フォームのサンプルが登録され、ApprovalFlow を使うことができます。

※ インストールしたサンプルデータは削除できます。

「■ サンプルデータを削除する」→P.25

補足

- Internet Explorer を使用している場合は、「サイボウズ ApprovalFlow へようこそ」画面に、[お気に入り追加]が表示されます。クリックすると、Web ブラウザーのお気に入りに各画面のリンクを追加できます。
- 表示言語およびタイムゾーンの設定は、「システム管理」画面で確認できます。
参照:『管理者マニュアル』「1.5 動作環境を管理する」
- 初期化したあとで、タイムゾーンの設定を変更する場合は、設定ファイル(common.ini)の内容を変更します。
参照:『管理者マニュアル』「1.5 動作環境を管理する」

■ サンプルデータを削除する

サンプルデータを削除する場合は、Administrator で ApprovalFlow にログインし、次の URL にアクセスして初期化を行います。

- Windows 環境 : [http://\(サーバーの IP アドレスまたはホスト名\)/scripts/cbaf/af.exe/initialize](http://(サーバーの IP アドレスまたはホスト名)/scripts/cbaf/af.exe/initialize)
- Linux 環境 : [http://\(サーバーの IP アドレスまたはホスト名\)/cgi-bin/cbaf/af.cgi/initialize](http://(サーバーの IP アドレスまたはホスト名)/cgi-bin/cbaf/af.cgi/initialize)

注意

- 初期化を行うと、登録したデータもすべて削除されます。

3.2 お客様情報を登録する

ApprovalFlow のシステム管理画面にアクセスし、お客様情報を登録します。

1 次のいずれかの方法で、システム管理画面にアクセスする

- 初期化が完了したあとに表示されるリンク画面で、[システム管理画面へ]をクリックする
- 次の URL にアクセスする
 - Windows 環境:
http://(サーバーの IP アドレスまたはホスト名)/scripts/cbaf/af.exe/system/index
 - Linux 環境:
http://(サーバーの IP アドレスまたはホスト名)/cgi-bin/cbaf/af.cgi/system/index

2 Administrator のログイン名とパスワードを入力して、[ログイン]をクリックする

画面右上で、表示言語を選択できます。

次回も同じログイン名でアクセスする場合は、「次回もこのログイン名を使用する」にチェックを入れます。

※「システム管理」画面の表示言語を変更する場合は、ログイン後に、画面右上で、表示言語を選択します。

3 「システム管理」画面で、[基本システムの管理]→[お客様情報]の順にクリックし、[お客様情報の確認]をクリックする

4 [変更する]をクリックする

5 必要な項目を設定し、[変更する]をクリックする

「1.4 導入前に用意するもの」→P.13

3.3 システム管理者を登録する

システム管理者にするユーザーを登録し、Administrators ロールを所持させます。

Administrators ロールを所持したユーザーは、ApprovalFlow のシステム全体を管理できるようになります。

■ ユーザーを追加する

ApprovalFlow を使用するユーザーを登録します。

登録したユーザーは「(組織に未所属のユーザー)」に所属します。

- 1 「システム管理」画面で、[基本システムの管理]→[ユーザー]の順にクリックし、[組織／ユーザーの設定]をクリックする
- 2 [ユーザーを追加する]をクリックする
- 3 必要な項目を入力し、[追加する]をクリックする

● ユーザー情報の入力項目

項目	説明	最大文字数	備考
名前(*)	ユーザーの名前を入力します。	100	
ログイン名(*)	ユーザーのログイン名を入力します。	100	ほかのユーザーと同じログイン名は入力できません。
パスワード	ユーザーのパスワードを入力します。	64	
パスワード(確認)	確認のため、パスワードと同じパスワードを入力します。	64	
所属組織	ユーザーの所属する組織が表示されます。 [所属する組織を変更する]をクリックすると、所属する組織を変更できます。		
優先する組織	「優先する組織」を選択します。		
表示優先度	ユーザーの一覧画面でユーザーを表示する場合の、表示順の優先度を入力します。 表示優先度が重複する場合は、ApprovalFlow に登録した順に表示されます。	8	「0」(ゼロ)以上の整数で入力します。 昇順で表示されます。
使用の停止	チェックを入れると、表示されているユーザーは、ApprovalFlow にアクセスできなくなります。		
よみ	「名前」の読みがなを入力します。	100	
E-mail	ユーザーの E-mail アドレスを入力します。	100	
メモ	ユーザーに関するメモを入力します。	65535	
役職	ユーザーの役職を入力します。	100	
連絡先	ユーザーの連絡先を入力します。	100	
URL	ユーザーや、ユーザーに関連するホームページの URL を入力します。	255	

項目	説明	最大文字数	備考
画像	ユーザーの写真などの画像ファイルを指定します。 ※[参照]をクリックすると、ディレクトリから画像ファイルを選択できます。 ※「削除する」にチェックを入れ、[変更する]をクリックすると、画像を削除できます。		

※「*」は必須項目です。

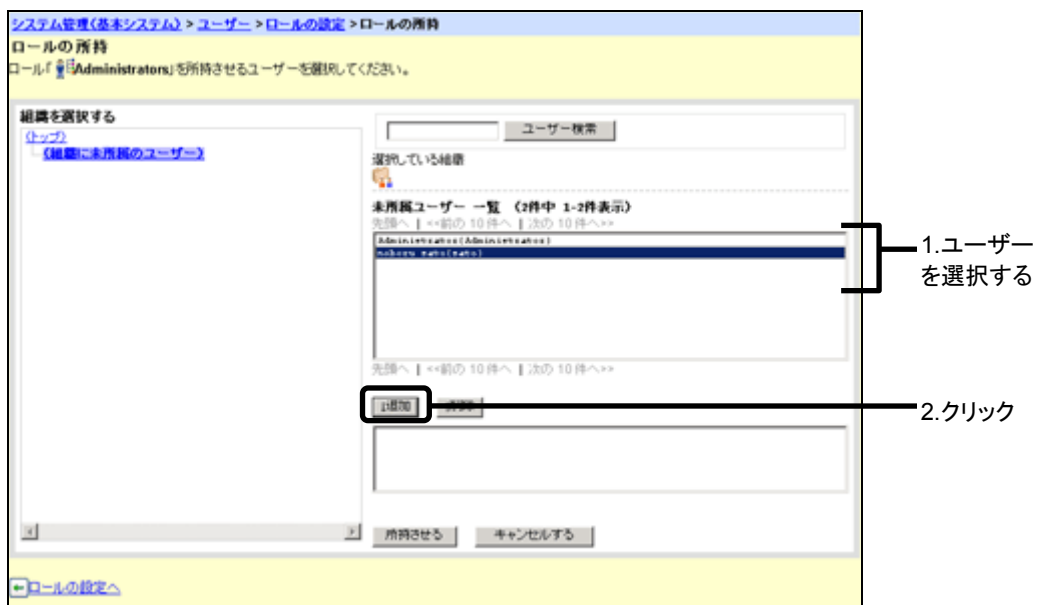
 補足

- ユーザー情報の入力項目は変更できます。
参照:『管理者マニュアル』「3.3 ユーザーを管理する」

■ ユーザーに Administrators ロールを所持させる

登録したユーザーに Administrators ロールを所持させて、システム管理者にします。

- 1 「システム管理」画面で、[基本システムの管理]→[ユーザー]の順にクリックし、[ロールの設定]をクリックする
- 2 [Administrators]をクリックし、[ロールを所持させる]をクリックする
- 3 [(組織に未所属のユーザー)]をクリックする
- 4 ユーザーを選択し、[追加]をクリックする



※ 候補に追加したユーザーを解除する場合、下の欄から解除するユーザーを選択し、[削除]をクリックします。

- 5 [所持させる]をクリックする

4章 バージョンアップ

ApprovalFlow をバージョンアップする方法について説明します。

4.1 Windows 環境でバージョンアップする

ApprovalFlow を Windows 環境でバージョンアップする方法について説明します。

注意

- バージョンアップは、Windows の「Administrator」権限を持ったユーザーで行ってください。
- バージョンアップ作業は、すべての Windows プログラムを終了してから行ってください。
- 複数のスケジューリングサービスが起動している場合は、バージョンアップの前に、すべてのスケジューリングサービスを停止してください。
- 自動的にスケジューリングサービスを起動する設定にしている場合は、バージョンアップの前に設定を解除してください。
- バージョンアップの処理中は、バージョンアップを中止しないでください。
- 手順 6 でサービスを開始した後に必ずサービスのウィンドウを閉じてください。ウィンドウを閉じずに作業を続行すると、バージョンアップに失敗する場合があります。

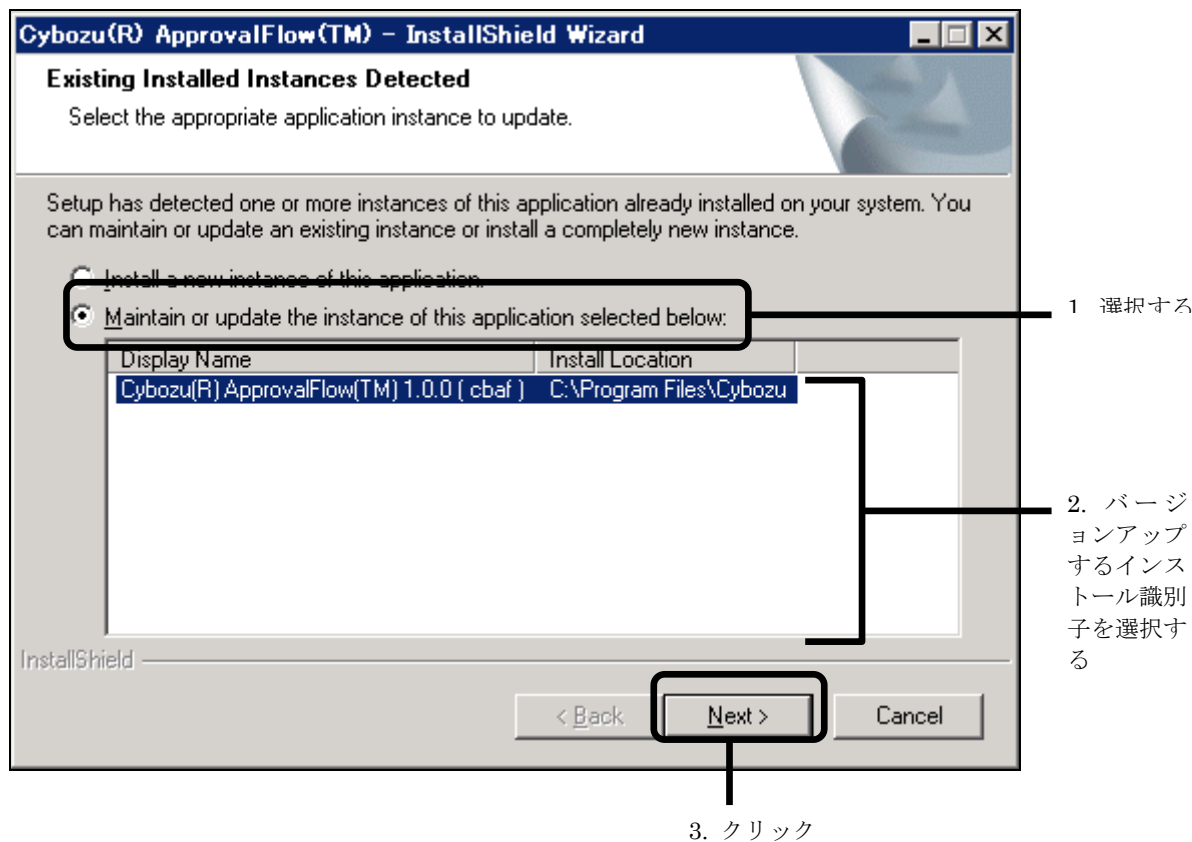
補足

- バージョンアップには、ApprovalFlow のインストーラーを使用します。次の URL にアクセスすると、最新版のインストーラーをダウンロードできます。

<http://cybozu.com/af/trial>

- 1** サーバマシンの Web サーバーを停止する
- 2** Windows のスタートメニューから、[コントロールパネル]→[管理ツール]→[サービス]の順に選択する
- 3** 「Cybozu_Scheduling_Service_cbaf」を選択し、[サービスの停止]をクリックする
スケジューリングサービスが停止します。
- 4** 「Cybozu_ApprovalFlow_Database_Engine_5_0」を選択し、[サービスの停止]をクリックする
データベースエンジンが停止します。
- 5** ApprovalFlow のデータをバックアップする
参照:『管理者マニュアル』5.1 データをバックアップまたはリストアする
- 6** 「Cybozu_ApprovalFlow_Database_Engine_5_0」を選択し、[サービスの開始]をクリックする
データベースエンジンが起動します。

- 7 インストーラー「cbaf-1.0.x-windows.exe」または「cbaf-1.0.x-windows-x64.exe」を起動する
- 8 「Maintain or update the instance of this application selected below.」を選択し、バージョンアップする製品を選択してから、[Next]をクリックする



- 9 「Update Complete」画面が表示されたら、[Finish]をクリックする
- 10 Windows のスタートメニューから、[コントロールパネル]→[管理ツール]→[サービス]の順に選択する
- 11 「Cybozu_Scheduling_Service_cbaf」が起動していることを確認する
スケジューリングサービスの状態が「開始」になっていることを確認します。
- 12 サーバマシンの Web サーバーを起動する

補足

- バージョンアップ中に「The setup has detected that version 1.0.x of Cybozu(R) ApprovalFlow(TM) is already installed.…」のメッセージが表示された場合は、バージョンアップの必要はありません。[いいえ]をクリックし、バージョンアップを中止します。

4.2 Linux 環境でのバージョンアップ

ApprovalFlow を Linux 環境でバージョンアップする方法について説明します。

⚠ 注意

- バージョンアップは、「root」ユーザーで行ってください。
- Web サーバーの実行ユーザー (Apache など) が実行および書き込み可能なディレクトリに、インストーラーを配置してください。
配置するディレクトリまでのすべてのディレクトリに、実行権限および書き込み権限が必要です。
- 複数のスケジューリングサービスが起動している場合は、バージョンアップの前に、すべてのスケジューリングサービスを停止してください。
- 自動的にスケジューリングサービスを起動する設定にしている場合は、バージョンアップの前に、設定を解除してください。
- バージョンアップの処理中は、バージョンアップを中止しないでください。

📖 補足

- バージョンアップには、ApprovalFlow のインストーラーを使用します。次の URL にアクセスすると、最新版のインストーラーをダウンロードできます。

<http://cybozu.com/af/trial/>

1 サーバマシンの Web サーバーを停止する

```
[root@server admin]# /etc/init.d/httpd stop
```

2 スケジューリングサービスを停止する

```
[root@server admin]# /etc/init.d/cyafss_cbaf stop
```

3 データベースエンジンを停止する

```
[root@server admin]# /etc/init.d/cyde_af_5_0 stop
```

4 ApprovalFlow のデータをバックアップする

参照:『管理者マニュアル』「5.1 データをバックアップまたはリストアする」

5 データベースエンジンを起動する

```
[root@server admin]# /etc/init.d/cyde_af_5_0 start
```

6 インストーラー「cbaf-1.0.x-linux.bin」または「cbaf-1.0.x-linux-x64.bin」が存在するディレクトリに移動する

7 「cbaf-1.0.x-linux.bin」または「cbaf-1.0.x-linux-x64.bin」を実行する

```
[root@server admin]# sh cbaf-1.0.x-linux.bin
```

8 表示された内容に従って、Y または N キーを押し、Enter キーを押す

```
この日本語が読める場合は Y を入力してください。
If you cannot read the above Japanese text, type 'N'.
Y
```

9 試用許諾契約に同意する場合は「yes」を入力し、Enter キーを押す

画面をスクロールする場合は、Space または Enter キーを押します。

試用許諾契約に同意しない場合は「no」を入力し、Enter キーを押して、インストールを終了します。

```
以上の試用許諾条件に同意しますか？
[yes or no]: yes
```

10 バージョンアップするインストール識別子を確認し、Enter キーを押す

次の識別子を持つアプリケーションがすでにインストールされています。

```
cbaf
```

インストール、またはアンインストールするアプリケーションの識別子を入力してください。

新規にインストールする場合は、新しい識別子を入力してください。

インストール識別子はインストールごとに異なる必要があります。

使用できる文字は「a-z, A-Z, _」、またはその後に「0-9」をつけたものです。

識別子の長さは 10 文字以内としてください。

バージョンアップ、またはアンインストールする場合は、すでにインストールされているアプリケーションの識別子を入力してください。

```
[cbaf]:
```

バージョンアップするインストール
識別子を入力する。

すでにインストールしているインス
トール識別子です。

※ 異なるインストール識別子を入力すると、バージョンアップではなく、新規でインストールされます。

11 バージョンアップするために、「1」を入力し、Enter キーを押す

アプリケーション cbaf はすでにインストールされています。

1: バージョンアップする

2: 通常アンインストールをする

3: 完全アンインストールをする(すべてのリソースをディレクトリごと削除します)

```
[1|2|3]:1
```

12 手順 10～11 で設定した内容と表示された内容に間違いがないことを確認し、正しければ「yes」と入力し、Enter キーを押す

```

Summary of install configuration
常駐のプログラムのインストール先: /usr/local/cybozu
データベース管理ユーザー: cbroot
インストール識別子: cbaf
HTTP サーバーのユーザー名: apache
CGI プログラムのインストール先: /var/www/cgi-bin/cbaf
画像ファイルのインストール先: /var/www/html/cbaf
データベースとの通信用ポート番号: 3770
スケジューリングサービス起動スクリプト: /etc/rc.d/init.d/cyafss_cbaf
アプリケーション削除スクリプト: /var/www/cgi-bin/cbaf/uninstall_cyde_af_5_0
データベースエンジン起動スクリプト: /etc/rc.d/init.d/cyde_af_5_0
データベースエンジン削除スクリプト: /usr/local/cybozu/mysql-af-5.0/uninstall_cyde_af_5_0

この設定でインストールを開始してよろしいですか？
[yes or no]: yes

```

13 バージョンアップが正常に終了したことを確認する

内容を確認する

```

インストールは正常に終了しました。
Web ブラウザーを起動し、次の URL にアクセスしてください。
http://(サーバーの FQDN、または IP アドレス)/(CGI ディレクトリの仮想パス)/cbaf/af.cgi
例) http://webserver.cybozu.co.jp/cgi-bin/cbaf/af.cgi
例) http://10.10.203.55/cgi-bin/cbaf/af.cgi
[root@server admin]#

```

14 スケジューリングサービスが起動したことを確認する

```
[root@server admin]# /etc/init.d/cyafss_cbaf status
```

15 サーバーマシンの Web サーバーを起動する

```
[root@server admin]# /etc/init.d/httpd start
```

5章 アンインストール

ApprovalFlow をアンインストールする方法について説明します。

5.1 Windows 環境でアンインストールする

ApprovalFlow をアンインストールするためには、Windows の「Administrator」権限が必要です。
本書では、既定のインストール識別子 (cbaf) を例にして説明します。

- 1 Windows のスタートメニューから、「コントロールパネル」→「プログラムと機能」の順に選択する
- 2 「Cybozu(R) ApprovalFlow(TM) 1.0.x (cbaf)」を選択し、[アンインストールと変更]をクリックする
- 3 「Complete uninstallation」を選択し、[Next]をクリックする
選択できるアンインストールのタイプは、次のとおりです。

タイプ	説明
Normal uninstallation	設定ファイルやテンプレートなどのリソースを残してアンインストールする場合に選択します。
Complete uninstallation	すべてのリソースをディレクトリごとアンインストールする場合に選択します。
Do not uninstall	アンインストールしない場合に選択します。

- 4 「Maintenance Complete」画面が表示されたら、[Finish]をクリックする
- 5 「プログラムと機能」画面で、「Cybozu(R) ApprovalFlow(TM) Database Engine 5.0」を選択し、[変更と削除]をクリックする
- 6 「Complete uninstallation」を選択し、[Next]をクリックする
選択できるアンインストールのタイプは、次のとおりです。

タイプ	説明
Normal uninstallation	設定ファイルやデータベースのデータなどのリソースを残してアンインストールする場合に選択します。
Complete uninstallation	すべてのリソースをディレクトリごとアンインストールする場合に選択します。
Do not uninstall	アンインストールしない場合に選択します。

これで Windows 環境でのアンインストールは終了です。

5.2 Linux 環境でアンインストールする

Linux 環境では、インストーラー「cbaf-1.0.x-linux.bin」または「cbaf-1.0.x-linux.bin-x64.bin」を使用して、アンインストールします。

ApprovalFlow をアンインストールするには、「root」権限が必要です。

本書では、既定のインストール識別子 (cbaf) を例にして説明します。

1 インストーラー「cbaf-1.0.x-linux.bin」または「cbaf-1.0.x-x64.bin」が存在するディレクトリに移動する

2 「cbaf-1.0.x-linux.bin」または「cbaf-1.0.x-linux-x64.bin」を実行する

```
[root@server admin]# sh cbaf-1.0.x-linux.bin
```

3 表示された内容に従って、Y または N キーを押し、Enter キーを押す

```
この日本語が読める場合は Y を入力してください。
If you cannot read the above Japanese text, type 'N'.
Y
```

4 試用許諾契約に同意する場合は「yes」を入力し、Enter キーを押す

試用許諾契約に同意しない場合は、「no」を入力し、Enter キーを押して、アンインストールを終了します。

```
以上の試用許諾条件に同意しますか?
[yes or no]: yes
```

※ 画面をスクロールする場合は、[Space]または Enter キーを押します。

5 アンインストールする ApprovalFlow のインストール識別子を入力し、Enter キーを押す

```
次の識別子を持つアプリケーションがすでにインストールされています。
cbaf
インストール、またはアンインストールするアプリケーションの識別子を入力してください。
新規にインストールする場合は、新しい識別子を入力して下さい。
インストール識別子はインストールごとに異なる必要があります。
使用できる文字は「a-z, A-Z, _」、またはその後「0-9」をつけたものになります。
識別子の長さは 10 文字以内としてください。
バージョンアップまたはアンインストールする場合は、すでにインストールされているアプリケーションの識別子を入力してください。
[cbaf]:cbaf
```

アンインストールする ApprovalFlow のインストール識別子を入力する

6 ApprovalFlow のアプリケーションを削除するために、「3」を入力し、Enter キーを押す

設定ファイルやテンプレートなどのリソースを残してアンインストールする場合は、「2」を入力し、Enter キーを押します。

すべてのリソースをディレクトリごとアンインストールする場合は、「3」を入力し、Enter キーを押します。

アプリケーション cbaf はすでにインストールされています。

1: アンインストールしない

2: 通常アンインストールする(設定ファイルなど、カスタマイズ可能なリソースを残します)

3: 完全アンインストールする(すべてのリソースをディレクトリごと削除します)

[1|2|3]: 3

7 データベースエンジンを削除するために、「3」を入力し、Enter キーを押す

設定ファイルやデータベースファイルなどのリソースを残してアンインストールする場合は、「2」を入力し、Enter キーを押します。

すべてのリソースをアンインストールする場合は、「3」を入力し、Enter キーを押します。

アンインストールしない場合は、「1」を入力し、Enter キーを押します。

データベースを使用するアプリケーションがアンインストールされています。

データベースエンジンをアンインストールしますか？

1: アンインストールしない

2: 通常アンインストールする(設定ファイルなど、カスタマイズ可能なリソースを残します)

3: 完全アンインストールする(すべてのリソースをディレクトリごと削除します)

[1|2|3]: 3

これで Linux 環境でのアンインストールは終了です。

索引

C

CGI 実行可能ディレクトリ	13, 18, 22
Complete uninstallation	38

N

Normal uninstallation	38
-----------------------------	----

S

SELinux の無効化	12
--------------------	----

あ

アンインストール	
Linux 環境	40
Windows 環境	38
インストーラーの種類	13
インストール	
Apache のインストール (Windows 環境)	20
Linux 環境	21
Windows 環境	15
確認事項	7
導入前に用意するもの	13
インストール識別子	13, 18, 22

か

完全アンインストール	38, 41
------------------	--------

さ

サンプルデータ	
インストール	28
削除	28
システム管理画面へのアクセス	29
初期設定	
お客様情報の登録	29
システム管理者の登録	30
初期化	26

た

タイムゾーン	14, 28
通常アンインストール	38, 41
動作環境	
OS	5
Web サーバー	5
Web ブラウザー	5
メールサーバー	5
導入の流れ	6
ドキュメントルート	13, 19, 24

は

バージョンアップ	
Windows 環境	33
Linux 環境	35
表示言語	28, 29